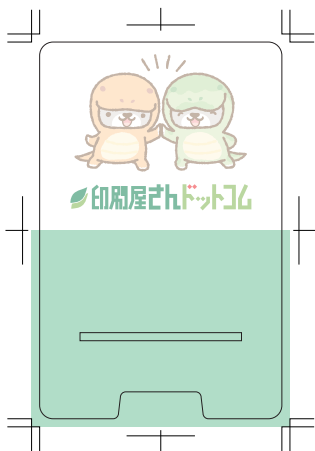


## 白打ち版制作時の注意点

アクリルは透明な素材になりますので、何も印刷されていない部分は無色透明、写真や絵柄がカラー印刷されている部分も半透明の透けた（薄い）仕上がりになってしまいます。そこで、**絵柄の下に白色を印刷することによって、透けにくくします。**これを「白打ち」といいます。



「白打ちあり」の場合



「白打ちなし」の場合

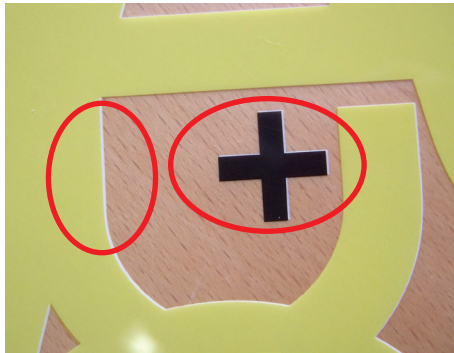
※カラー(CMYK)データと、別レイヤーまたは別ファイルにて白打ち用のデータをご入稿下さい。

※白打ち用のデータはK版(黒)で作成して下さい。

※ご注文の際には、JPGなどの画像形式でカラーデータと白打ちデータ、それぞれの出力見本をご送付下さい。

### ● 白打ち版の作成方法 ●

印刷時の素材の伸縮などの影響で、絵柄と同じ大きさで白打ち版を作成しますと、カラー印刷と白打ちの若干のズレによって白がはみ出してしまう。そこで、ズレを最小限にするために白打ち版は、絵柄より「-0.1mm」オフセット(内側に入れる)します。



カラー印刷と白打ちのズレの例

1) カラー版と同じファイル内で新規レイヤーを制作して「白打ち版」と名前をつけて下さい。

2) 白打ちが必要なオブジェクトを選択し、「コピー」→「白打ち版レイヤー」に「前面ペースト」し、「オブジェクト」→「パス」→「パスのオフセット」を選択します。**オフセット値を「-0.1mm」と入力し、OKを押します。**



※複雑なオブジェクトや線を白打ち版にする場合は、パスのオフセットをする前に、「オブジェクト」→「パス」→「パスのアウトライン」をかけ、「ウインドウ」→「パスファインダー」→「合体」でオブジェクトを単純化して下さい。



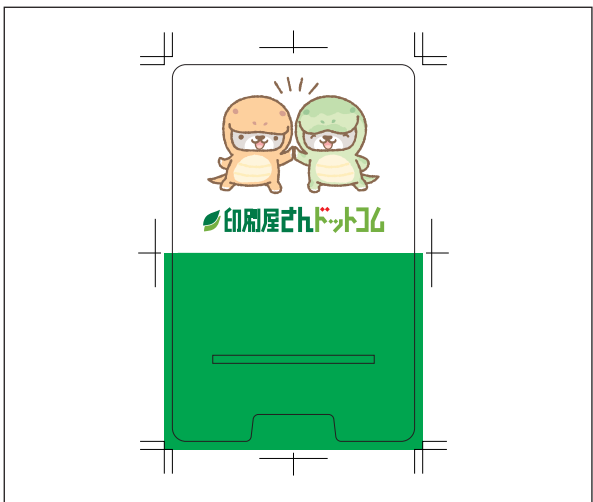
3) オフセットされたオブジェクトの背面に重なっている元の大きさのオブジェクトを削除します。

4) 塗を「**K100%**」にして出来上がりです。

●印刷屋さんドットコム：カラー版(元の絵柄)  
●印刷屋さんドットコム：白打ち版

# 印刷屋さんドットコム

■カラー(CMYK)版



■白打ち版

